

第3回 多治見市補助金見直し市民委員会会議録（要旨）

日時：令和4年7月28日（木）9:00～10:30

場所：多治見市役所 5階第1会議室

＜出席委員＞ 原委員、伊藤委員、上村委員、山下委員、佐藤委員

＜事務局＞ 仙石総務部長、桜井財政課長、山内、柏木、玉置

1 総務部長あいさつ

2 委員長あいさつ

3 議 題

（1）第2回委員会会議録について（確認）

（2）見直し対象補助金及び交付金の意見交換及び方針の検討

4 次回の日程について

【主な意見等】

3（1）第2回委員会会議録について（確認）

事務局	資料2－②N0.11「総合型地域クラブ育成事業」について、担当課の考えを確認。総合型地域スポーツクラブの設立・運営に期待をするものであるが、現状、1クラブのみで、同様の団体の設立には至っていない。現状では、財政的な支援よりも、スポーツ指導者講習の実施や育成の支援又はジュニアクラブ等を含めた子どものスポーツ振興のしくみの検討などソフト面での施策展開をする。財政的な支援については、今後、多くのクラブ設立が実現したとき、クラブの運営状況や継続的かつ効果的な活動の状況を確認しつつ、補助内容の拡充を検討する。
委員	まずはソフト面ということで、理解した。今後、新たなクラブが設立され発展することに期待する。

（2）見直し対象補助金及び交付金の意見交換及び方針の検討

委員	資料2－①N0.21「店舗改装等促進事業」について、積極的なPRをしてもらいたい。商店街に新たに新店舗を出店したいと思っている人はいるが、場所が見つからないと聞いたことがある。そのため、営業をしていない店舗の所有者の方に制度を紹介し、金銭的に支援することで、新たな店舗の出店支援にしてほしい。そして若い世代を取り込み、中心市街地活性化につながることに期待している。
委員	資料2－①N0.21「美濃焼タイル施工補助事業」について、多治見市の地場産業であるため、積極的にPRしてほしい。
委員	資料2－①N0.25～27について、空き家対策は安全安心なまちづくりにつながるため、積極的にPRしてほしい。
委員	資料2－①について、委員会方針としては、No.14が廃止、それ以外は現状維持とする。
委員	資料2－②N0.1「児童生徒派遣事業」について、積極的にPRしてもらいたい。友

	人・知人の中には、子どもを短期留学させている人もいるため、興味がある人はいるはずである。
事務局	過去は隔年で派遣事業を行っていた。しかしテラホート市の意向により、平成 20 年度を最後に行われていなかった。平成 31 年度に事業が復活したが、コロナにより、現在は行えていない。担当課は、コロナ後を見据えている。
委員	資料 2－②N0. 2 「地域内交通運行支援事業」について、一部バス路線が廃止されている中で、この制度の需要も今後出てくると考えられる。そこで、制度として使いやすいよう今後検討してもらいたい。
事務局	地域内の交通支援として、現在、複数の選択肢がある。その中で、どの事業にニーズがあるのか、どれが一番有力なのか探っている段階であり、今後精査をしていく。
委員	交通手段に困っている高齢者の方に使いやすい制度になっていくことに期待する。
委員	資料 2－②について、委員会方針としては、担当課の意向のとおり、N0. 8, 10 が廃止、それ以外は存続とする。
委員	資料 2－③N0. 1 「防災事業」について、補助拡充期間が終了し、縮小をしたとしても、取り壊しの終わっていないブロック塀等はまだあるため、今後も P R は行ってもらいたい。
委員	資料 2－③N0. 2 「民間賃貸住宅家賃補助事業」について、市営住宅の家賃収入で運営していて、その市営住宅に空室が多くなっているため、廃止にすることは、理解した。しかしなぜ空室が多いのか。
事務局	老朽化が進んでいたり、4 階建てでもエレベーターがなかったりすることが要因であると思われる。市としても空室を減らすよう取り組んではいるが、さまざまな意見があり、全てのニーズに応えるには難しい状況である。

4 次回の日程について

事務局	第 4 回委員会の日程については、9 月の第 2 週開催予定。
-----	---------------------------------